

(仮称)花畑周辺地域公共交通検討会準備会

日時：令和元年12月25日（水） 19時00分～20時30分

場所：桜花亭2階 会議室

○会議録(主な意見)

項目	意見
①不便を解消する 主なターゲット	<ul style="list-style-type: none"> ・全世代を対象とあるが、通勤通学者は既存のバスや徒歩、自転車を活用している。しかし、高齢者は、徒歩で通院や買い物を行うことに大変苦勞しているため、高齢者や子育て世帯等、移動が不便な人に対応した運行計画としてほしい。
②運行ルート	<ul style="list-style-type: none"> ・収支率40%を強調しているが、バスを利用できるルートを設定する必要がある。 ・花畑の東側の方は、バスの本数が少なく不便。 ・バスがどういう経路で通るかが大事で、皆さんで議論していくべきではないか。 ・バスが通っていないところを通す必要がある。 ・運行ルートとして、高齢者の不便を解消するため、医療機関や商業施設を通るような循環路線も考えられるのではないか。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・駅につながなくても、既存のバス路線に接続し、乗り継げるようなルートを設定してもよいと思う。 ・バスが安全に走行可能な道路とはどのような道路か。 ⇒本日断面図でお示しします。
③運行本数・運行 車両	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンボックス車両でもよいから、便数が多い方がよい。
④運賃・シルバー パス	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバーパスが利用できるように東京都と協議すべきではないか。 ・高齢化率が高いということはわかるが、シルバーパスの保持率や利用率がわかれば参考になる。 ⇒関係団体、バス事業者に確認した結果 地区別のシルバーパス保持率のデータは非公表でした (参考：東京都内のシルバーパス保持率約46%) 利用率については、調査していないためデータがありませんでした (参考：はるかぜのシルバーパス平均利用率約35%)

	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化率が最も高く、UR・都営住宅等の団地は高齢者の新規転入者が多いため、シルバーパスが利用できる運賃体系がよい。
⑤収支率	<ul style="list-style-type: none"> ・文教大学の学生等が利用することで収支率の向上には寄与すると思うが、混雑により地域の人に乗れないと不便の解消にはならない。
	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が通院や買い物に不便な地区であるが、医療機関や商業施設がバス停から離れている等の課題もある。 ・バス停を施設の近接に設置し、医療機関や商業施設に協力してもらって広告収入を得ることで、収支に寄与させることも考えられるのでは。
⑥その他	<ul style="list-style-type: none"> ・花畑大鷲大橋の開通後、大鷲通りの交通が激しくなると予想されるため、高齢者が横断することが危険な場合もある。そうした状況も含めてバスの検討を考えたほうがよい。